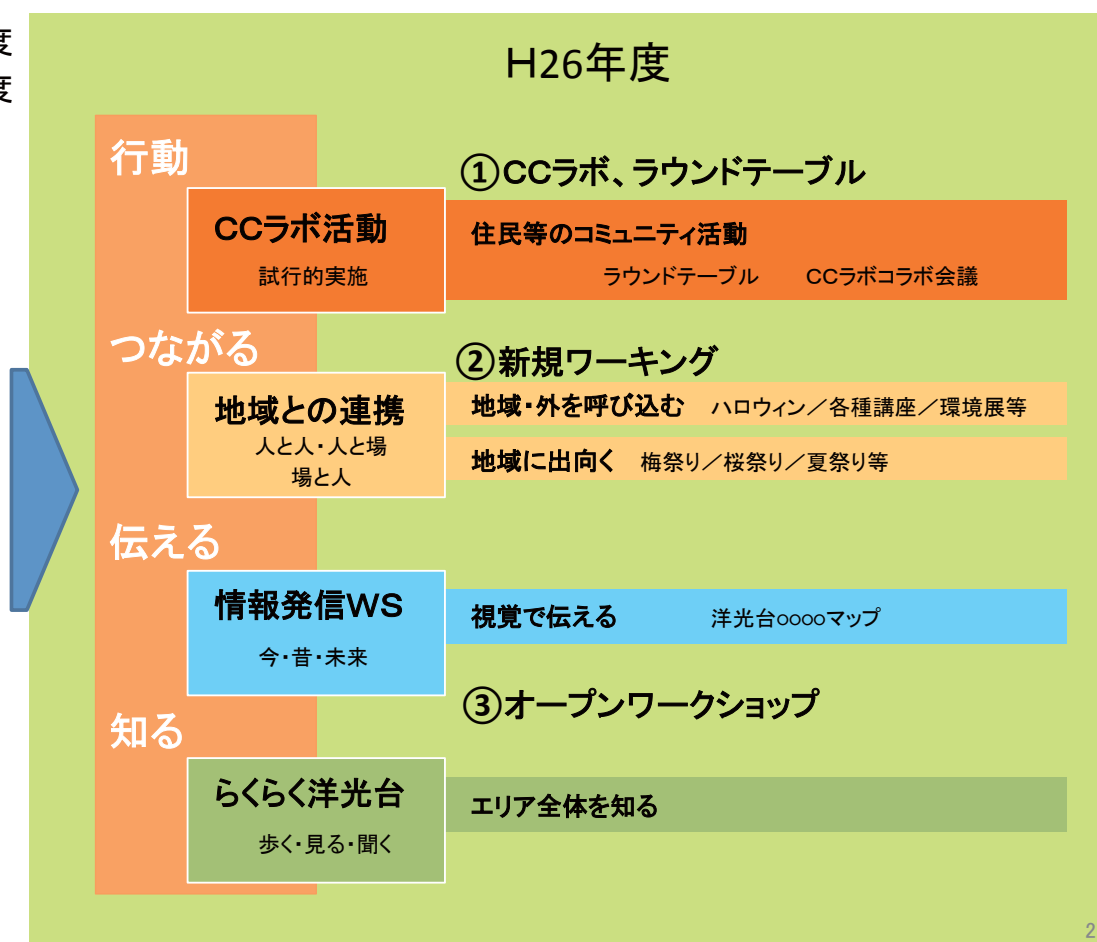


### (3) 平成26年度の活動状況について

1

H24年度  
H25年度駅前  
活性化WS多世代交流・  
コミュニティ  
活性化WS

2

# ①CCラボ、ラウンドテーブルに関して

CCラボ活動

試行的実施



## CCラボ活動(3～12月)・概要

CCラボ活動

試行的実施

- ・約40団体(個人)以上が活動
- ...約15団体はレギュラー化
- ...洋光台以外からの活動者も
- ...大学ゼミや迷走ラリー等、若年層の利用も
- ...企業参画  
(NTT、JS、はまかぜ新聞、ソニー生命、くらしの友)





## CCラボ活動(3～12月)・概要

CCラボ活動

試行的実施

### ・ロングラボ

- ...コミュニティカフェのイメージ+
- 各種講座・教室、物販の組合せ
- ...活動者は女性(30～70代)
- ...来場者は多世代・女性

企画で  
ばらつき有



## CCラボ活動(3～12月)・概要

CCラボ活動

試行的実施

### ・ショートラボ

- ...アート・クラフト、音楽、健康作り、
- 図書館、まちづくり系、子ども系、
- 高齢者向け講座、大学ゼミ等
- ...活動者は男女(20～70代)
- ...来場者は多世代・男女

企画で  
ばらつき有











## CCラボ活動(3～12月)・成果と課題

CCラボ活動

試行的実施

- 楽しげな活動が展開、賑わいが生まれつつある
- [暮らしを楽しむ系]の活動と人材が見えてきた
- 出店者からの課題として「来店者の伸び悩み」「PR不足」「ふらりと入りにくい」等
- 自然発生的な小さな連携が生まれつつある。更なる連携・協働をすすめるには？
- マンネリ化のおそれも？
- 収益があげられない、飲食が制限される、等の限界？
- 企業参画を進めるには？



# ラウンドテーブル・概要

CCラボ活動

試行的実施

## ・CCラボ活動者の振り返り等の会

...第1回・7/14(3~6月活动者14名)

...第2回・10/27(7~9月活动者18名)

...運営面:ロング1ヶ月短い、

申込簡素化、広報不足 等

活動面:効果的な広報の方法は?、

ロング・ショートつながり、

活動者が連携するには?等



- 徐々に[自らが主体的に取り組む]機運が芽生えつつある
- 連携イベントや運営についてコアメンバーが話し合う世話人会「通称CCC」の立ち上げ
- CCC: 連携イベントの実行委員会的に終わらせず、主体的で自立した運営体制づくりにつなげていくことが必要。

13

## CCラボコラボ会議(通称CCC)・概要

- ・連携イベントやCCラボ運営の意見交換の場  
...第1回12/3(活動者有志14名)

→CCラボだいたい1周年イベントを実行！

- ・来年4月、CCラボを1ヶ月利用、前後にイベント
- ・1周年イベントへの道筋の中で、  
CCラボの大義、広報、運営、連携、協働等、  
考えていきたいテーマの検討・チャレンジをしよう！
- ・まずはイベント参加メンバー、実行準備委員の募集から

14





## ②新規ワーキングに関して

地域との連携

人と人・人と場  
場と人





## ハロウィン(賑わいづくり・多世代居住推進)

地域との連携

人と人・人と場

場と人

- ・10/25、26開催、来場者約3000人(26日のみ)
- ・サンモール広場、CCラボ、こども科学館、ログハウスでのイベントと各会場や駅周辺店舗等のスタンプラリー



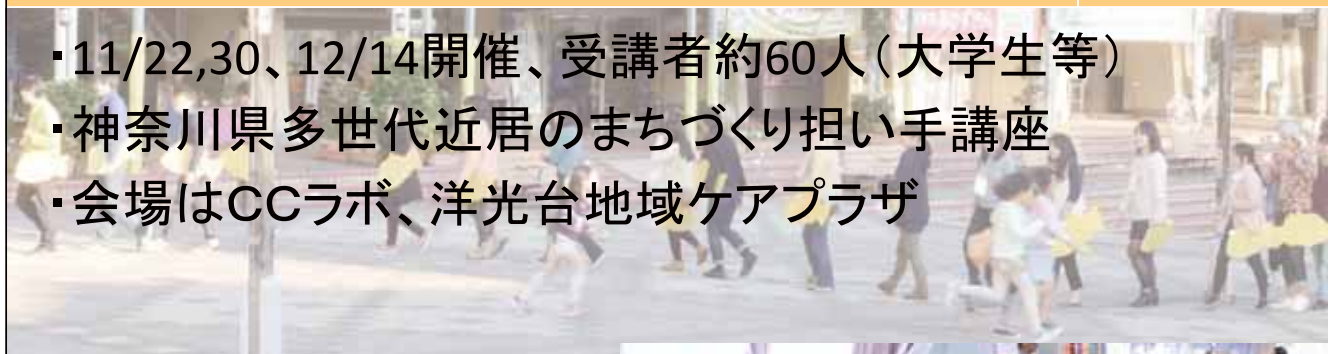
## まちづくり、始めの一步(多世代居住推進)

地域との連携

人と人・人と場

場と人

- ・11/22,30、12/14開催、受講者約60人(大学生等)
- ・神奈川県多世代近居のまちづくり担い手講座
- ・会場はCCラボ、洋光台地域ケアプラザ





## 洋光台迷走ラリー(多世代居住推進)

地域との連携

人と人・人と場

場と人

- ・11/16開催、参加者約30人(主に小学生+親)
- ・洋光台 & 周辺地域に住む若者企画の若者による若者のためのイベント



## コミュニティビジネス講座(地域マネジメント)

地域との連携

人と人・人と場

場と人

- ・10/11,25、11/1開催、受講者約30人、CCラボ会場
- ・神奈川県多世代近居のまちづくり担い手講座





# 地球と人にやさしい環境展@洋光台 (次世代スタイル、多世代居住推進)

地域との連携

人と人・人と場  
場と人

- ・1/30～2/1開催、サンモール広場・CCラボ
- ・洋光台に住む子どもたちが描いた「環境絵日記」の展示  
と様々なエコワークショップ・夢ワークショップの開催



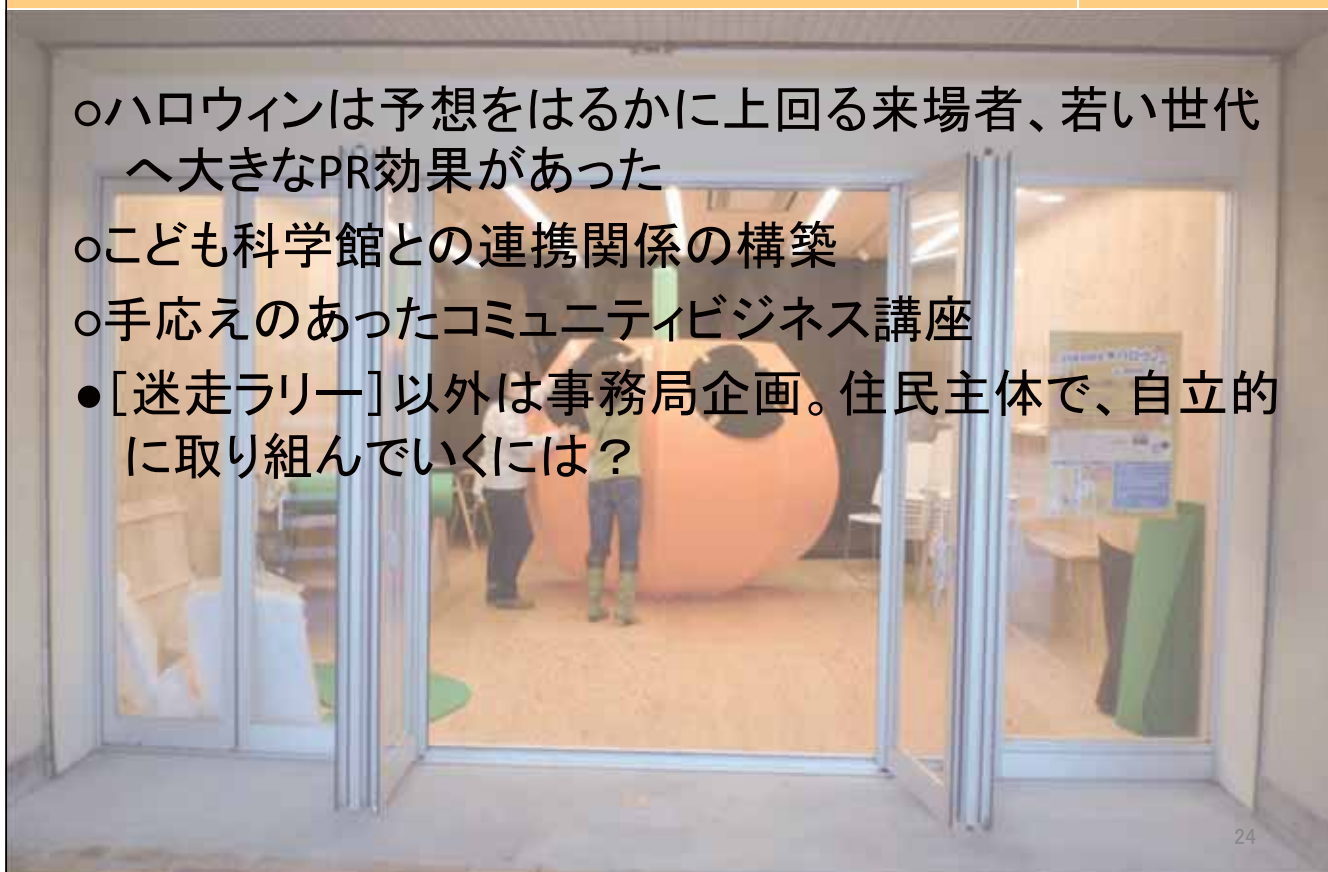


## 新規ワーキング・成果と課題

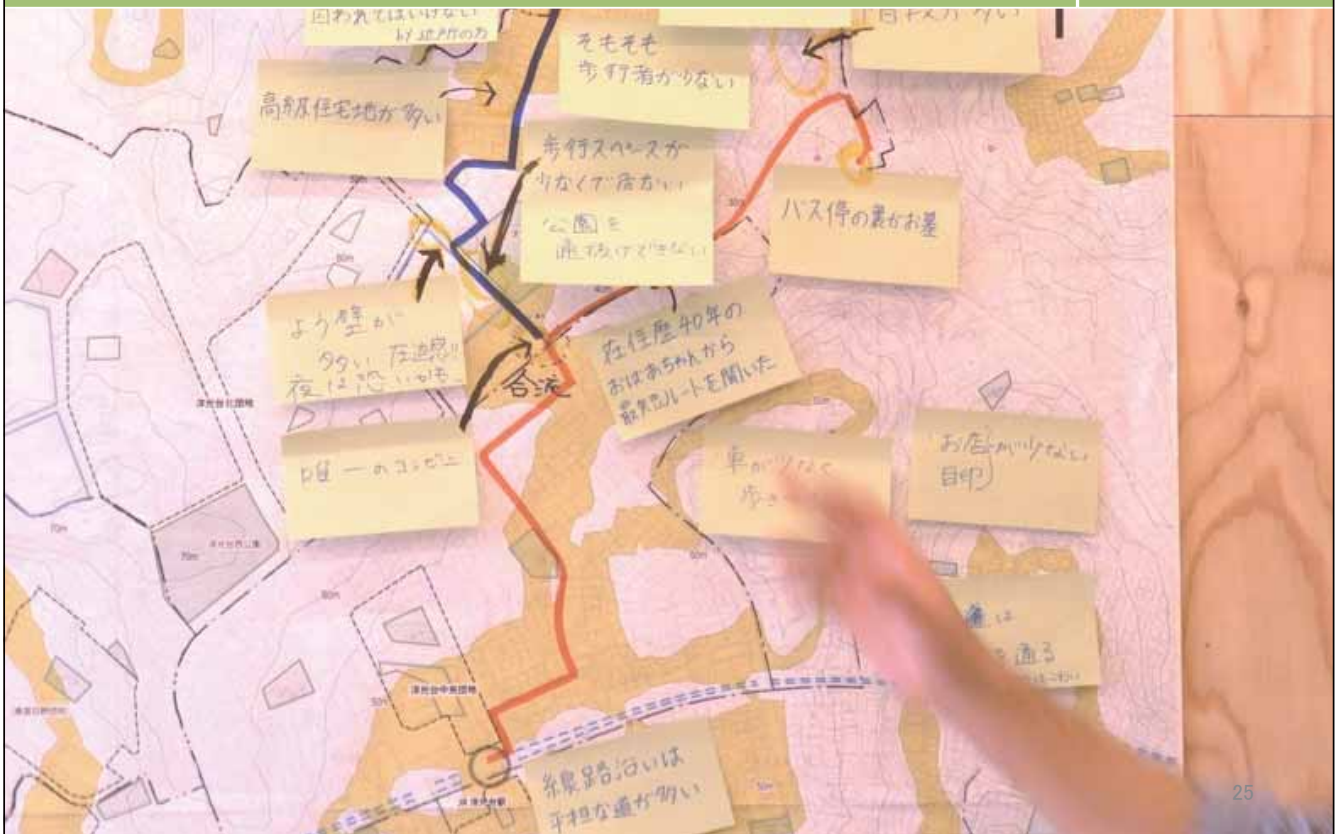
### 地域との連携

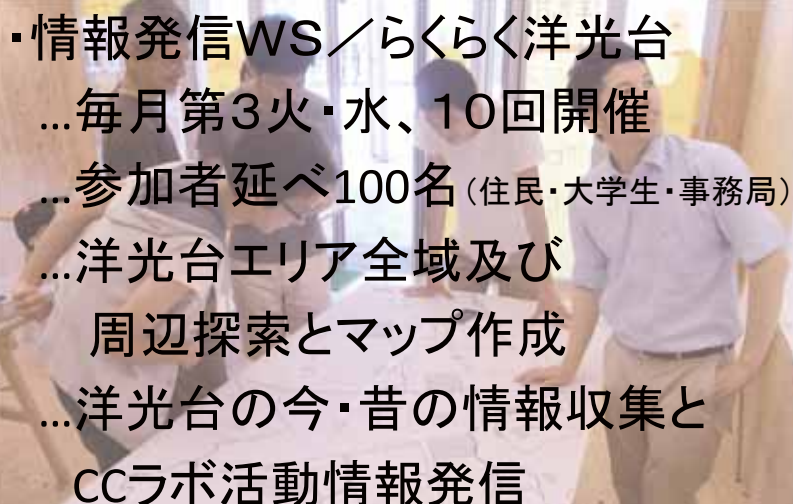
人と人・人と場  
場と人

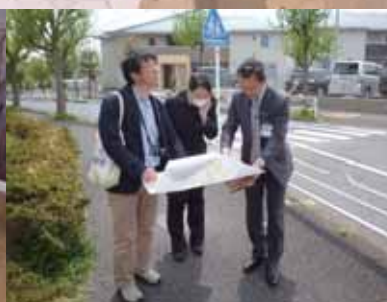
- ハロウィンは予想をはるかに上回る来場者、若い世代へ大きなPR効果があった
- こども科学館との連携関係の構築
- 手応えのあったコミュニティビジネス講座
- [迷走ラリー]以外は事務局企画。住民主体で、自立的に取り組んでいくには？







- 
- ・情報発信WS／らくらく洋光台  
 ...毎月第3火・水、10回開催  
 ...参加者延べ100名（住民・大学生・事務局）  
 ...洋光台エリア全域及び  
 周辺探索とマップ作成  
 ...洋光台の今・昔の情報収集と  
 CCラボ活動情報発信







## オープンワークショップ・成果と課題

情報発信WS

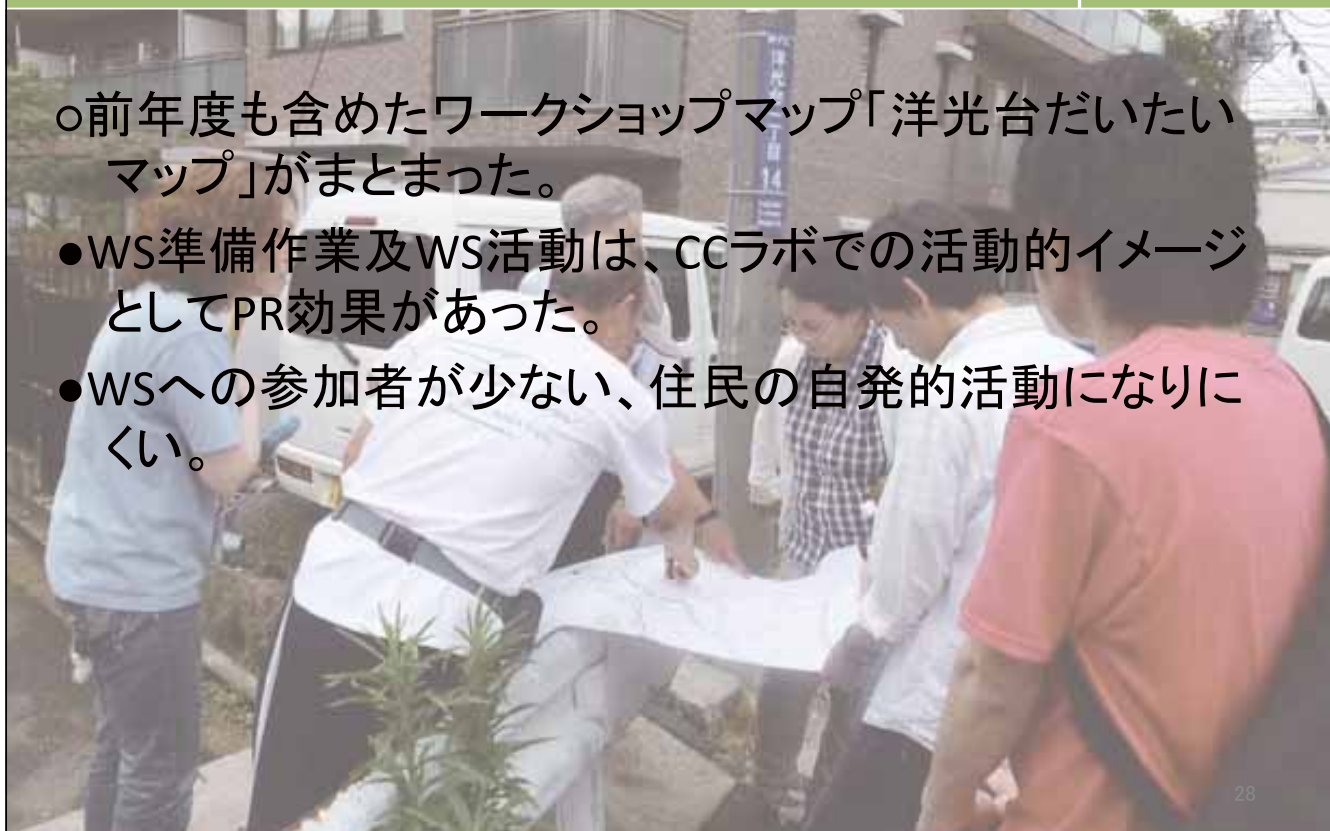
今・昔・未来

らくらく洋光台

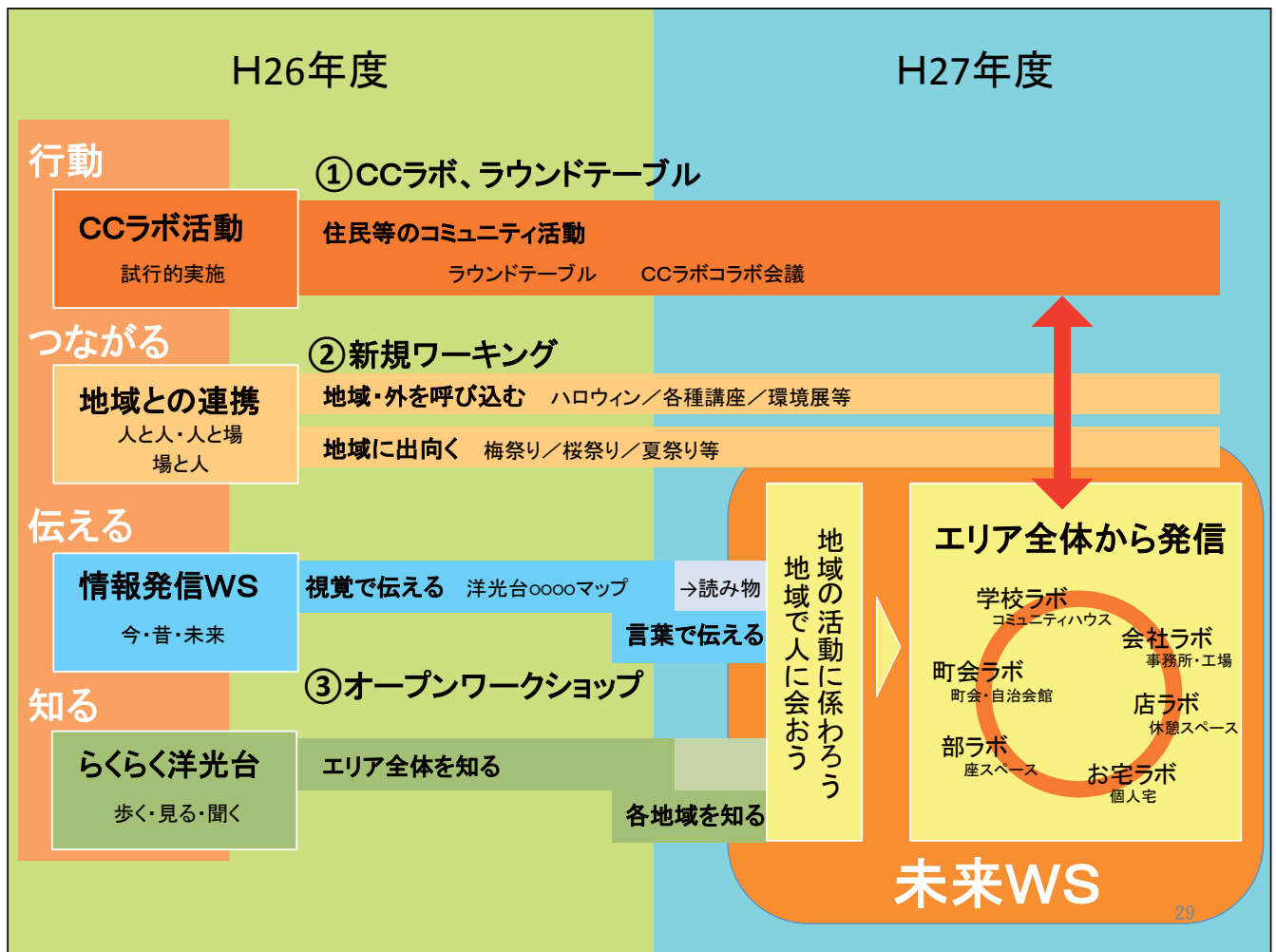
歩く・見る・聞く

○前年度も含めたワークショップマップ「洋光台だいたいマップ」がまとまった。

- WS準備作業及WS活動は、CCラボでの活動的イメージとしてPR効果があった。
- WSへの参加者が少ない、住民の自発的活動になりにくい。







## (4) 取り組みの成果・今後にむけて

洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギージメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (1) 多世代交流・コミュニティ支援

- ☑ 空き家・空き店舗等を活用した拠点・運営体制づくり
- ☑ 交流を支えるネットワークづくり

### 【成果】

- ・ 空き店舗を活用したコミュニティ拠点の試行的開設(CCラボ)
- ・ CCラボ発ネットワークが生まれつつある
- ・ 次世代の活動が生まれつつある(高校生PJ、大学連携、若者イベント等)

### 【今後の課題など】

- ・ CCラボ運営体制づくり
- ・ 空き家・空き住戸活用
- ・ 様々な活動団体同士の更なる連携促進
- ・ 地域全体でのコミュニティ活性化

洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギージメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (2) 住替え・若年層の流入

- ☑ 多様な住宅ストック、民間事業者の参入誘導
- ☑ 地域内住替えの推進・支援
- ☑ 若年層へのPR

### 【成果】

- ・ 「住まいの相談会」の実施
- ・ CCラボ活動(若年層へのPR、場の提供)
- ・ ハロウィンイベントでの集客

### 【今後の課題など】

- ・ 地域内住替えの普及啓発
- ・ 若年層の居場所づくり
- ・ 若年層の転入促進につながるPRの強化等



洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

1 多世代近居

2 防災(安全・安心)

3 駅前再編・利便性

4 エネルギージメント

5 その他地域の価値  
を維持・向上させる  
ための取り組み

### (3) 介護・高齢者支援

- ☑ 拠点施設との連携、在宅サポート体制の充実
- ☑ 総合的サポート体制づくり(介護・住まい・生活支援等)
- ☑ 地域での見守り、「縁」をはぐくむつながりづくり
- ☑ 健康・元気のサポート体制づくり(介護予防等)

#### 【成果】

- ・ CCラボでの高齢者向け活動の実施(サロン、健康体操や介護予防等の高齢者向け講座)
- ・ CCラボと地域ケアプラザとの連携

#### 【今後の課題など】

- ・ CCラボ活動の継続・連携・協働の促進
- ・ 様々な活動団体同士の連携促進



洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

1 多世代近居

2 防災(安全・安心)

3 駅前再編・利便性

4 エネルギージメント

5 その他地域の価値  
を維持・向上させる  
ための取り組み

### (4) 子育て支援

- ☑ 仲間・ネットワークづくり
- ☑ 子育て環境の点検、総合的な向上を図る

#### 【成果】

- ・ CCラボ活動  
(親子広場、工作教室等、親子向け企画)



#### 【今後の課題など】

- ・ CCラボでの子育て向け活動の実施(親子広場、工作教室等)
- ・ CCラボと地域ケアプラザとの連携





洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギージメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (5) 防災・防犯対策

- ☑ 防災拠点機能の整備
- ☑ ハード面での防災性能の向上
- ☑ 地域の自主的活動の更なる促進 等

### 【成果】

- ・防災拠点：(検討中)
- ・ハード防災性能：  
次世代スタイルWGで  
にて検討予定
- ・ CCラボ活動  
(地域防災啓発活動)
- ・ 防災をテーマにした  
イベント開催

### 【今後の課題など】

- ・ CCラボ活動の継続・  
連携・協働の促進
- ・ 様々な活動団体同  
士の連携促進

洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギージメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (6) まちの賑わい

- ☑ 魅力的で活気のある駅前地区づくり 等

### 【成果】

- ・ 駅前広場改修計画  
スタート
- ・ CCラボ活動、賑わい  
イベントによるまちの  
賑わい



### 【今後の課題など】

- ・ CCラボ活動の継続・  
連携・協働の促進
- ・ 様々な活動団体同  
士の連携促進
- ・ 広場の活用促進



洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギーシフト
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (7) 利便性

- ☒ 駅機能の向上、地域のアクセシビリティ向上  
(地域内交通等)

### 【成果】

- ・ CCラボの多様な活用
- ・ 人の流れと高低差を考慮した駅前広場改修
- ・ 新たな地域交通システムの検討(カーシェア等)

### 【今後の課題など】

- ・ CCラボ活動によるコミュニティ機能の強化

洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギーマネジメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (8) 住環境保全・景観・自然

- ☒ 景観の維持・向上  
(まちづくりルール、街路樹の再整備等)

### 【成果】

- ・ まちづくり憲章、まちづくりルールのとりまとめ
- ・ 洋光台中央団地外壁修繕

### 【今後の課題など】

- ・ 空き家の発生抑制適正管理など
- ・ 更なる景観の向上



洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギーマネジメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (9) 環境・エネルギー

- ☒ 環境に関する普及啓蒙
- ☒ 太陽光活用や新モビリティの導入、省エネ化等
- ☒ 災害時の補助電源の確保 等

### 【成果】

- ・ 環境絵日記イベントの開催
- ・ 企業参画による次世代スタイルWGの立ち上げ

### 【今後の課題など】

- ・ 普及啓発活動の強化
- ・ 環境系コミュニティ活動の誘導(省エネ・エリア防災等)

洋光台まちづくりビジョン  
取り組み項目と  
成果・課題  
について

- 1 多世代近居
- 2 防災(安全・安心)
- 3 駅前再編・利便性
- 4 エネルギーマネジメント
- 5 その他地域の価値を維持・向上させるための取り組み

## (10) 地域循環経済・地域ビジネス

## (11) エリアマネジメント

- ☒ 地域ニーズに応えるサービスを地域の力で提供
- ☒ 住民の主体的・自立的なマネジメント体制

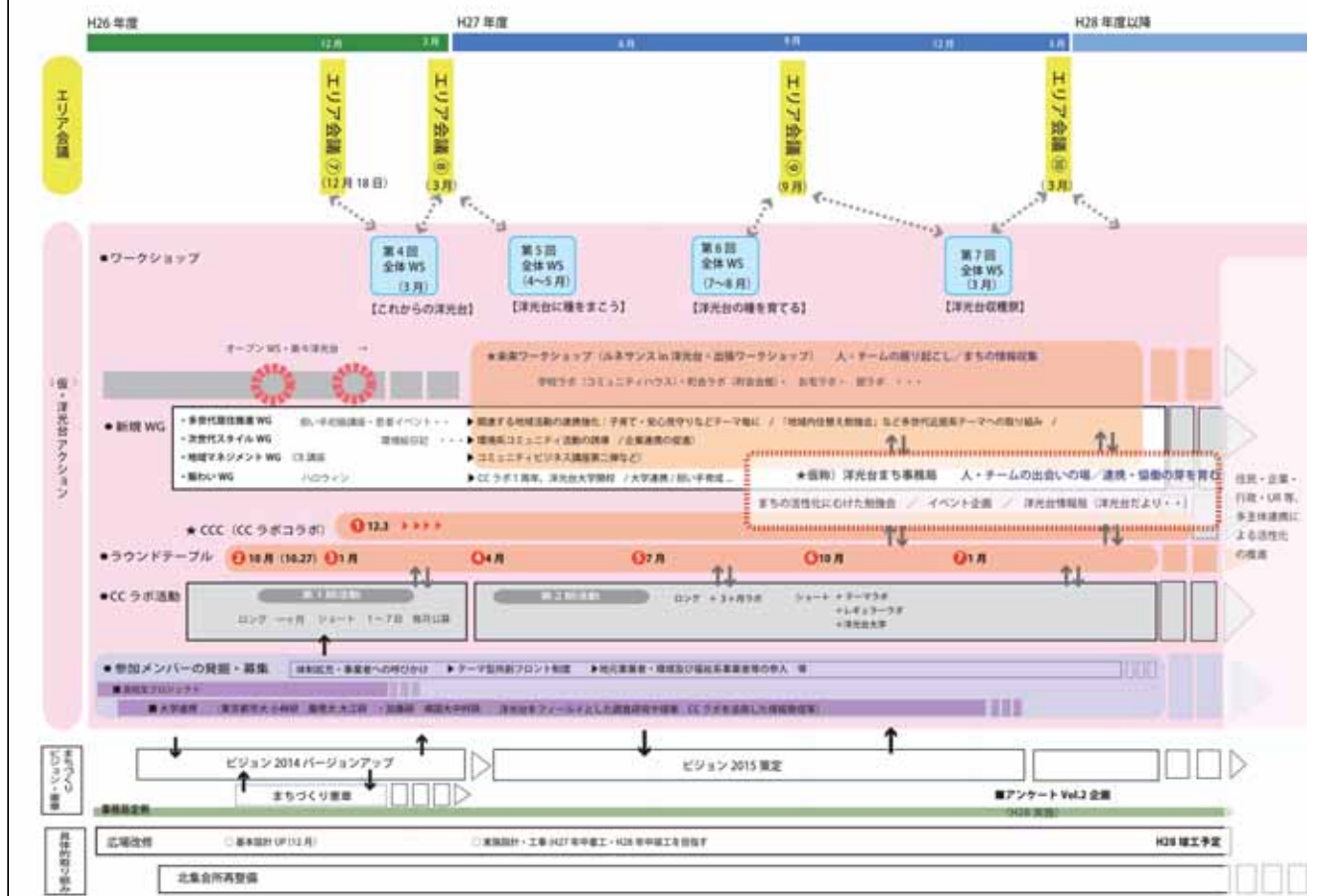
### 【成果】

- ・ コミュニティビジネス講座の開催
- ・ エリア会議の開催
- ・ CCラボ・ラウンドテーブル、CCCの開催

### 【今後の課題など】

- ・ 地域マネジメントを向上させる取組みの強化
- ・ 住民主体の地域マネジメント体制の構築・強化

## H27年度 マスタースケジュール案



## 長期スケジュールのイメージ

- 平成32年(洋光台まちびらき50周年)までの長期スケジュールのイメージ
- 地域が主体となったまちづくりの自主的な活動体「(仮称)洋光台まちの事務局」の立ち上げを目指す
- H29年度以降の本格始動を目標に、運営体制や支援方策を検討していく

